

## 東京都講習会等で使用する日本 TBG 協会の統一ルール

平成25年12月7日に「平成25年度シニアスポーツ振興事業・ニュースポーツに関する講習会・種目ターゲット・バードゴルフ」の指導者11名に対してルール説明の統一化を計る為に、大和田明德日本協会事務局長において頂き講習会が行われました。小平での振興事業は成功裡に終了しましたが、今後もこの統一ルールを東京都講習会等で生かして行きたいと思い、大和田明德さんの日本協会競技ルール説明を明文化致しました。

### 1. コンパス方式

ピタゴラスの定理に基づき、ホール寄りのコンパスで処理。ホールに近い所でのOBは1以上下がる場合がある。

### 2. ドックレック

1打目ドックレックのホールでは1打目OBは全てコーナーに設置する特設ティーから第3打でプレーする。(第2打目の場合は戻らずホールよりのコンパス) コーナーに奥、手前を判断するラインは設けない。

### 3. シャトルを拾ったらマットは動かさない。

(特設ティー、ホールエリアマーク、ティーインググラウンドは除く)

### 4. 池の処置

手前に戻って1打付加してプレーする。

### 5. バンカーの処置

ショットマットがセットすると砂に触る場合はニヤレストポイントに移動してプレーする。

### 6. 飛び地

OBの場合は全て特設ティーより1打付加してプレーする。

セーフの場合でニヤレストポイントが取れない時は手前の島、又はティーインググラウンドに戻ってプレーする。(無罰)

平成26年1月12日

国分寺TBG協会 山田繁男